

### 第3回 引佐南部中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和7年12月10日(水) 13時30分から15時30分まで
- 2 開催場所 引佐南部中学校 2F会議室
- 3 出席委員 内山 哲哉、石野 由美子、鈴木 千香子、鈴木 ゆかり、稲垣 裕美、  
村松 茂樹
- 4 欠席委員 安戸 哲弘、永田 琢也
- 5 学 校 久保賢治（校長）、河合司（教頭）、荒谷朋子（CSディレクター）
- 6 傍 聴 者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 荒谷 朋子
- 8 議長の選出

司会から、本日の議長の選出について、内山会長にお願いする旨確認し、全員異議なくこれを承認した。

#### 9 協議事項

- (1) 学校評価アンケートの結果について
- (2) 休日の部活動地域移行について

#### 10 会議記録

司会の河合教頭から、委員総数8人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

また、会議に先立ち、前回会議録の確認をお願いした。

- (1) 学校評価アンケートの結果について

#### 【質問項目】

1. 家庭学習の習慣が身に付いている
2. 学習内容の理解を深めるため、学習方法を工夫したり調整したりしている
3. 先生たちは分かりやすい授業を行い、個に応じて丁寧な指導をしている
4. 学校は、いじめの早期発見に努め、未然防止のための対策やいじめへの対応にきちんと取り組んでいる
5. 学校は生徒に対して個に応じた丁寧な対応をしている
6. 学校には相談しやすい先生や大人がいると思う
7. 学級では、自分の役割を自覚して主体的に行動し、仲間と協働して活動している
8. 様々な活動や行事に対して主体的に全力で取り組み、学年・学級で協働できている
9. 総合的な学習の時間を中心に、地域に根差し、ふるさとの未来や自分の将来について探求する活動に意欲的に取り組んでいる
10. 自他の命を尊重し、人とのかかわりを大切にして、礼儀正しい言葉遣いや態度で生活ができている
11. 交通ルールや学校の決まりを守り、基本的な生活習慣が身に付いており、健康で安全に生活できている
12. 情報モラルに対する意識を高め、授業や学校活動の中でタブレット端末を効果的に活用している
13. ブログ、便り、HP、さくら連絡網を通じて情報を発信している
14. 関係専門機関やスクールカウンセラー等を保護者に説明、紹介している

- ・ 「とてもそう思う」「そう思う」が全体的に非常に増えたと思う。子供たちの自己肯定感が上がっていることがわかる。質問4について生徒と保護者の感覚は一致しているのに保護者のみ意見が違うのが、家庭で学校での様子などが伝えられているのか少し不安になる。(鈴木<sub>キ</sub>委員)
  - ・ 生徒と教職員の数値は似通っているのに保護者の数値が違うのが、学校生活の状況を理解しようとしているのか不安に思う。(石野委員)
  - ・ 今までやってきていることが身につけてきているから「そう思う」が上がっているのだなと思った。質問1の家庭学習について生徒は自己肯定感が高く、保護者や教職員とのギャップがある。質問3～6の保護者の「まったく思わない」があることが問題。(鈴木<sub>ル</sub>委員)
  - ・ 家庭学習について生徒と教職員のギャップがすごい。質問6について3年生の保護者としては先生の熱量のすごさが相談しやすさに表れていると感じる。(稲垣委員)
  - ・ 質問1の教職員が80%も「あまり思わない」というのはどういう面を感じているのか。(村松委員)
- 宿題の提出率などをみても、対応しきれていない子供たちが多い。担任や主任が丁寧に指導をしているが、自主的な家での取り組みが少ない。(教頭)
- ・ 学校側が行っていることが評価され、子供たちの頑張りも報われている。質問3、4、6、9の保護者のみ「思わない」「わからない」が多いのが気になる。特に質問9については、発表会なども行われて非常に良い活動をしていることを知ってるだけでもっと良い評価になっていいと思う。学年別で質問1、2で2年生が学習面で「あまり思わない」「まったく思わない」が他学年より多い点も気になる。(内山委員)
- 校内研修でこの集計を議題として行ったので、今後に生かしていきたい。今年度の校内研修のテーマとして「自己調整力」をかせ、各授業の終わりにICTを活用し「Y(やったこと)W(わかったこと)T(次にやること)」を子供たち自身に考えさせる取り組みを行っている。保護者の方との割合の違いについては、保護者への周知の方法・手段を考えていけないといけないと思う。ブログも毎日アップしているが、継続していきたい。(教頭)
- 個に応じた指導を先生たちがもっと自信をもって行っていけるように研修や指導を通じてしてきたい。質問9については力を入れてやってきたので、「とてもそう思う」をもっと増やしていきたい。(校長)

## (2) 休日の部活動地域移行について

校長より来年度9月からの休日の部活動について説明を行った

- ・ いろいろな地域が合同で行うことができるのか。合同になった場合、勝負の面でなにか不都合なことは起きないのか？(村松委員)
- 多地域での活動は各団体の規約によって可能になる。はまくるは勝利至上主義では行ってはいけないことになっている。生徒の豊かな活動の場の提供が理念になっている。学校の特性や地域性、実情に合わせた対応になってくる。(校長)

## 11 その他連絡事項

### (1) 次回開催日時

第4回 令和8年2月18日(水) 13:30～

### (2) 次回議長選出

次回の議長は、安戸委員に決定。

### (3) 次回熟議内容について

学校関係者評価、来年度学校運営基本方針の説明、学校運営協議会の自己評価、生徒とのディスカッション